

据付工事（1）

施工の前に施工説明書をよくお読みのうえ、正しい施工を行ってください。

1. 開梱

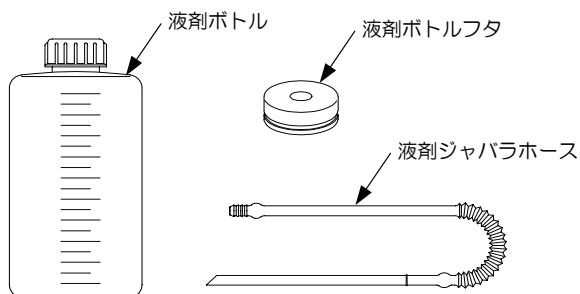
製品を開梱していただき、外観のきずや割れがないか、また梱包内容に不足がないかを確認のうえ施工を行ってください。輸送事故などによる破損が発見された場合は、施工前に必ず当社へご連絡ください。

☆ 梱包内容

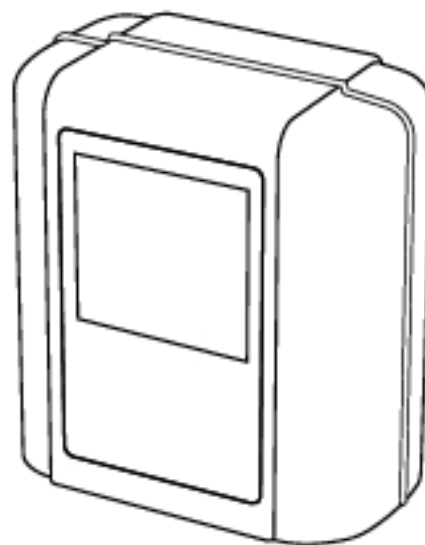
本体	1台	本体固定用ボルト（M6）	2個
カバー	1個	本体固定用バネワッシャ	2個
液剤ボトル	2個	本体固定用ワッシャ	2個
液剤ジャバラホース	2本	リードステー（白）	1本
液剤ボトルフタ	2個	取扱説明書・施工説明書	1冊

2. 各部のなまえ

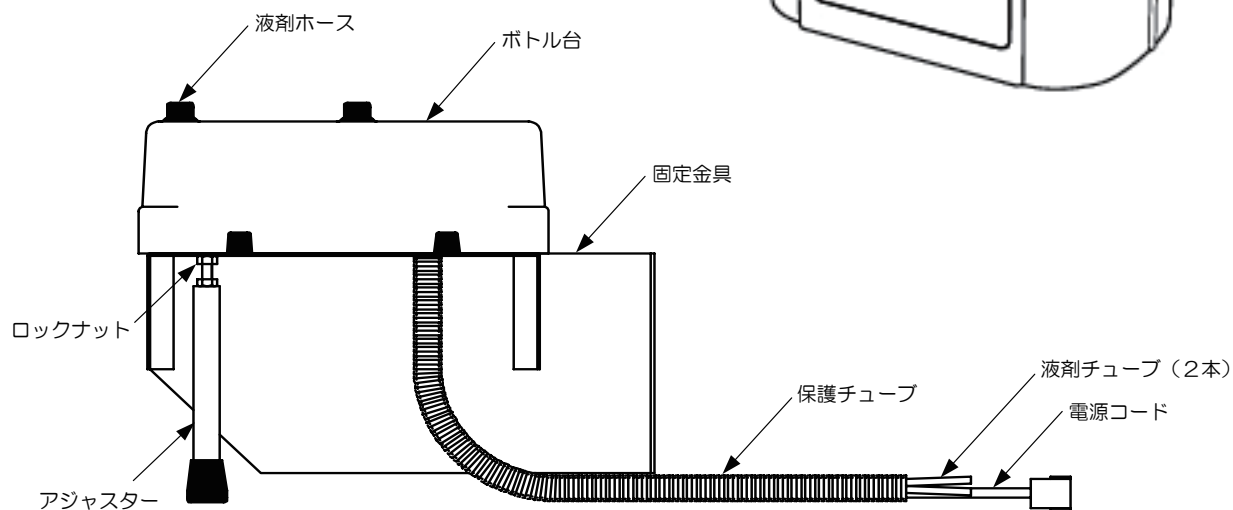
<主要付属品>



<カバー>



<本体>



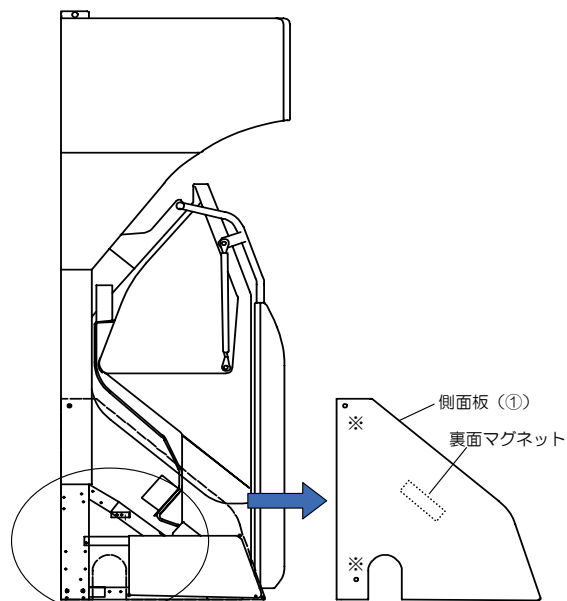
据付工事 (2)

3. 本体と介護浴槽との固定

- ① 介護浴槽の側面板（左側のみ）をはずします。

※印2カ所のネジをはずします。

(注) 側面板は上記のネジ以外に、側面板裏側にあるマグネットで介護浴槽と固定されています。



- ② Aの六角ボルト（M6 1本）をはずし、下側の穴に固定します。
・③でB六角ボルトをはずしたときに支柱と底板がずれるのを防ぐためです。

- ③ Bの六角ボルト（M6 1本）をはずします。
・はずした六角ボルトやワッシャ類は後で使いますのでなくさないようにご注意ください。

- ④ Cのタップに付属の六角ボルトを仮止めします。

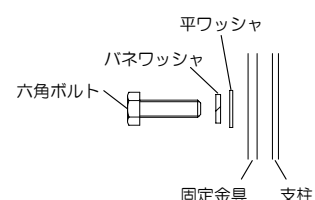
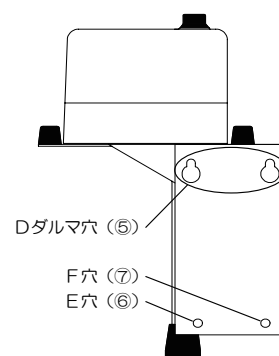
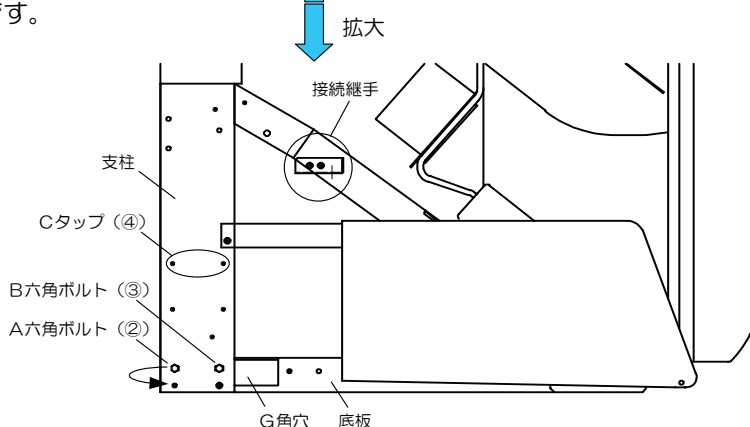
- ⑤ ④の六角ボルトに本体の固定金具にあるDのダルマ穴を引っ掛けます。

- ⑥ ③ではずした六角ボルトをEの穴に通し、本体の固定金具と介護浴槽の支柱、底板の3枚を共締めします。

- ⑦ ②の六角ボルトをはずし、Fの穴に通し、本体の固定金具と介護浴槽の支柱、底板の3枚を共締めします。

- ⑧ ④の六角ボルトをしっかりと固定します。

- ⑨ 本体をしっかりと支えるようにアジャスターを調整した後、ロックナットを締めます。
・アジャスターは床に接触してから更に2周程度伸ばして固定すると、本体をしっかりと支えることができます。



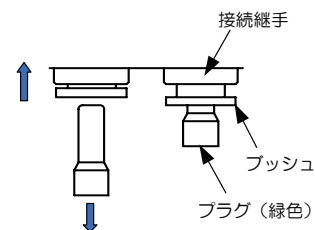
<ボルト・ワッシャ類の順序>

据付工事（3）

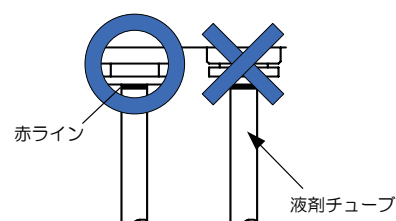
4. 配管・配線接続

- ① 保護チューブ・液剤チューブ（2本）・電源コードをGの角穴から介護浴槽の中に入れます。
 ・介護浴槽の湯側配管は高温になります。保護チューブや液剤チューブ、電源コードが触れないようご注意ください。

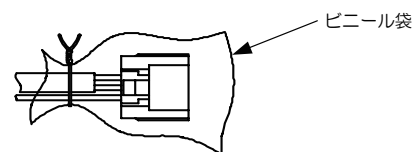
- ② 接続継手のブッシュ部を上押ししながら、プラグを引き抜きます。
 ・プラグは、本機をはずして使用する場合に必要となります。失わないよう取扱説明書と一緒に保管してください。



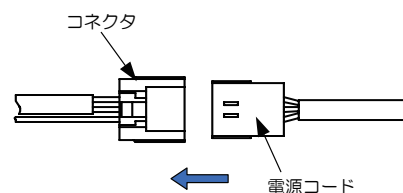
- ③ 液剤チューブ（2本）を接続継手に差し込みます。
 ・チューブは左右どちらに差し込んでかまいません。
 ・液剤チューブの赤ラインまでしっかりと差し込んだ後、液剤チューブを引っ張り、抜けないことを確認してください。
 ・接続継手のブッシュ部が押さえられていないことを確認してください。ブッシュ部が押さえられていると、運転中にチューブが抜けるおそれがあります。



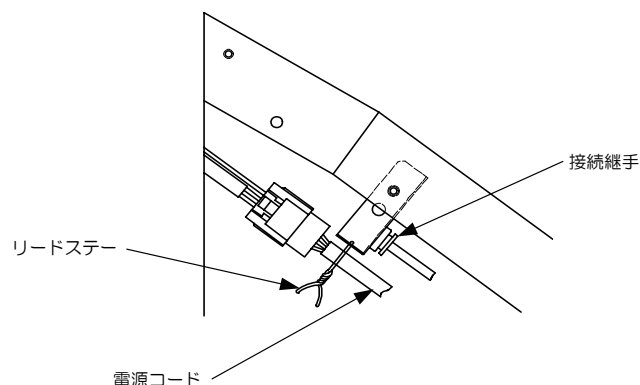
- ④ 介護浴槽の配線のコネクタにかぶせている防水用のビニール袋を取りはずします。



- ⑤ 電源コードを接続します。
 ・「カチッ」と音がする（ロックする）まで確実に差し込んでください。
 ・電源コードがねじれたり、無理な力がかかっていないか確認してください。



- ⑥ リードステーで電源コードを固定します。

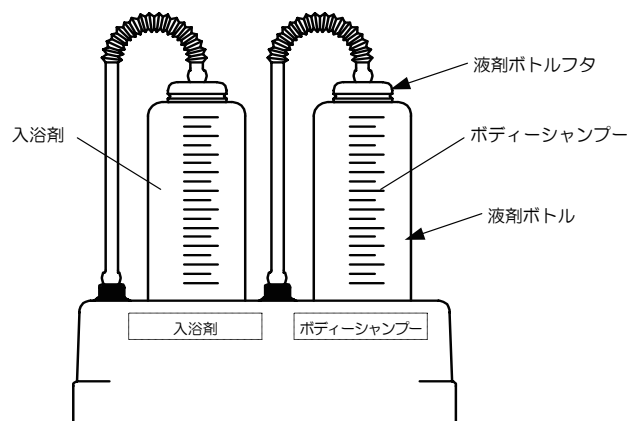
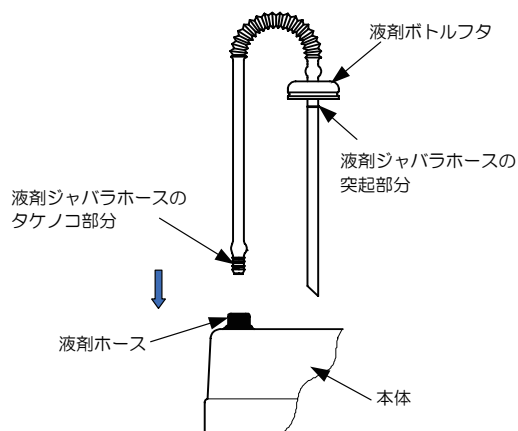


据付工事（４）

5. 液剤ボトルの設置

- ① 液剤ボトルフタを液剤ジャバラホースに差し込みます。
 - ・液剤ボトルフタの向きに注意して差し込んでください。
 - ・液剤ジャバラホースの突起部分を越えるまで差し込んでください。
- ② 液剤ジャバラホースを本体に差し込みます。
 - ・液剤ジャバラホースの先端タケノコ部分が本体の液剤ホースに完全にかくれるまで差し込んでください。
- ③ 液剤ボトルを本体天面に置きます。
 - ・液剤ジャバラホースの先端が液剤ボトルの底まで届いていることを確認してください。
- ④ ボトルに入浴剤、ボディシャンプーを入れます。
 - ・入浴剤は左側のボトルに、ボディシャンプーは右側のボトルに入れてください。
 - ・入浴剤、ボディシャンプーをこぼさないように注意してください。

※ 万一、入浴剤・ボディシャンプーがボトル台の上にこぼれたときは、すみやかにふきとってください。



6. 試運転

- ① 入浴剤・ボディシャンプーの充てんを行います。
 - ・充てん方法は、取扱説明書編「入浴剤・ボディシャンプー充てんのしかた」（→5ページ）を参照してください。
- ② 配管全体をチェックし、漏れがないことを確認してください。

以上で施工完了です。
最後に、介護浴槽の側面板（左）を取り付け、
本機のカバーを本体にはめて作業終了です。